第30号様式の3 (第35条の3、第43条の3、第72条関係) (表面)



令和

介護保険 負担限度額 認定申請書

新規→7月までの利用 更新→8月からの利用

## いわき市長 様

													, 0,,	13.57	
	注意		ある欄に	は、該当す	ける箇所	所にレ印	を付けて	こくた			ı				
	申請	氏	名	梅本 一郎					被保険者 夫 との関係						
	者	住	所	いわき市平字梅本 2 1 電話番号 2 2 - 1 1 9 3								3			
申請区分				■負担限度額(□市町村民税課税層における特例減額措置) □特定負担限度額											
	被	被保険	者番号	1	2	3	4	5	(	6	7	8	9	0	
	保保	フリガナ		ウメモト ハナコ											
		-	 っても る場合		花子 12	3 4 5 6 7	89012	}	)	生年	月日	昭	和5年2	2月2日	
		ってくた			市平字	产梅本 2	1			電	話番号	2 2	2-119	9 3	
			の有無		■有		□無				村民税	□部	果税 ■ ⋾	非課税	
	配偶者	フリガナ 氏 名 (個人番号)		ウメモ 梅本 (	一郎		3 <u>9.0.1</u>		)	生生	月日	昭	和2年5	5月5日	
	ū	住	院宝年仝、浩族年仝な飛鈴している士								方は	9 3			
	収	収入		生活保護		/		-			F金、母を含む。	身子年 <i>€</i>			
	入及	等に関	•	市町村民 【□遺族	年金 🏻	■障害年金	金】収入額	貝の台	計か 8	30.9万	<u> 刊以下</u>	りもの		F金	
世帯の状	ブド		7L	【□遺族	年金 [	]障害年纪	金】収入額	質の合	計額カ	§ <u>80. 9</u>	万円を超	え、1207	び非課税年 <b>万円以下</b>	のもの	
てくださし	۰۱,			遺族年金									び非課税年	₽金【□	
ます。)	<b>፲</b>	7  1   L		預貯金、	有価証	券等の金	額の合計					1,	100,	000円	
	台	関する	5甲音	預貯金額	1,	, 000, 000	円有価	証券			ОЩІ	たの他 見金等	10	0,000円	
	介羅	介誰	兄(哈)			_							年 月	月日	
				・配偶者の 、下のとお			をそれそ	÷ησ.	項目	に記載	載して<	ください	•		
		Н	上活保護:		スト等			<b>西</b> /	<i>+</i> > 1	預貯	金等			多床室	
	1VFI :	非 市 老	艺齢福祉:	福祉年金受給者					要件なし 1.000万円以下(夫婦は2,000万円以下) 650万円以下(夫婦は1,650万円以下)					<b>少</b> // 主	
		说村 山		等の合計額が80.9万円を超え、				550万円以下(夫婦は1,550万円以下)				ます。			
	存			の合計額が120万円を超える				500万円以下(夫婦は1,500万円以					22条第1項の		
	*\	となりま	す。  i者	者(40歳以 		歳以下)の						円)以下		$\supset$	

000000000 000000

## 同 意 書

## いわき市長 様

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署若しくは 年金保険者又は銀行、信託会社その他の機関(以下「銀行等」とい う。)に私及び私の配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の課税 状況又は保有する預貯金の残高、有価証券等について照会することに同 意します。

また、いわき市長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私 及び私の配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

令和 6 年 8 月 1日

<本 人>

住所 いわき市平字梅本21

氏名 梅本 花子

<配偶者>

住所 いわき市平字梅本21

氏名 梅本 一郎

## ※申告が必要な資産

種類	対象	添付書類					
預貯金(普通・定期)	0	通帳の見開き部分と最終残高を含む直近					
0,,, = ( ) ( ) ( ) ( )		2か月の取引履歴の写し等					
有価証券	0	証券会社や銀行等の口座の写し等					
金・銀等	0	購入先の銀行等の口座の写し等					
投資信託	0	銀行・証券会社等の口座の写し等					
タンス預金	0	自己申告					
負債・借金	0	借用証書等					
生命保険	×						
自動車・土地	×						
貴金属・絵画・骨董品	×						